

あしただ

令和8年9月15日発行

現在会員数 258名

男性 139名

女性 119名

(R8. 8. 31現在)

題字：雨宮博雄

編集・発行 公益社団法人八丈町シルバー人材センター

〒100-1401 東京都八丈島八丈町大賀郷2551番地2

TEL. 04996-2-4666 FAX. 04996-2-5355

E-mail hachijo@sjc.ne.jp

URL. <https://www.sjc.ne.jp/hachijo/>

10月はシルバー人材センター広報活動強調月間です！

毎年10月は「広報活動強調月間」として普及啓発活動を実施しています。

センター事業を地域の方々に知っていただくことが、就業機会の確保・拡大につながります。「こんなこと頼めるかな？」という声がありましたら、事務局へお問い合わせくださるようお勧めください。

今年度は広報はちじょうに会員募集の記事を掲載、八丈町役場や各出張所・温泉施設等にてPR品(ミニタオル)を配布します。

こんな就業をしています

温泉施設管理・公民館管理
小中学校休業日及び夜間受付
除草・伐採・畑作業・温室灌水
屋外清掃(公園・個人宅等)
屋内清掃(公共施設・トイレ等)
広報折込み
毛筆書(はがき宛名書・賞状)

会員募集

60歳以上で働く意欲のある方を大募集しています。入会・就業されましたら、紹介していただいた方に粗品を進呈！



就業会員募集！

●公共施設等の清掃

就業希望・興味のある方は事務局へお電話ください 電話2-4666

会費納入のお願い

年会費1,000円は、会費規程で毎年9月末日までに納入することになっており、定款では「1年以上会費を滞納したときは会員の資格を喪失する」となっています。まだ納めていない方はお早めに納入くださいますようお願いいたします。(5月以降配分金の支払いがある方は差し引かせていただいております。)

「納入済みか確認したい」「振り込みたい」という方はお問い合わせください。

担当 高橋

安全管理委員会開催報告

8月18日(火)午前10時から、八丈町役場第2会議室において「第2回安全管理委員会」が開催されました。主な議題は次の通りです。

1 令和8年6月～8月までの事故報告について

屋外作業での事故3件

2 安全就業標語の選考について(八丈町独自のもの)

29点の応募作品より最優秀作品2点を決定

3 その他について

温泉の台風後の片付けや清掃時の増員希望

やすらぎの湯敷地内除草希望

やすらぎの湯の手前の町道にガードレール設置希望



《安全就業標語》

テーマ1 「安全就業」

怠るな 確認ひと手間 身の安全

青木 保憲 さん

テーマ2 「自由テーマ」

生きがいは 自分でつかめ 年じゃない

山崎 静子 さん

ご応募ありがとうございました！

標語は1年間会報に掲載いたします。

安全就業

センターの就業体制は1名～多数、また就業の時間帯も様々です。各就業現場から事故なく帰宅するために、日々の点検・体調管理に努めるようお願いいたします。

安全心得十ヶ条

①作業は、**安全第一**を心がけ、急いだりあわてたりしないこと。

②器具類は、使用する前に必ず点検すること。

③**服装・履物**は、作業に合った動きやすいものにすること。

④作業前には、軽い**準備体操**をして体をほぐすこと。

⑤加齢による諸機能の低下を十分に認識し、**無理**をしないこと。

⑥作業現場は、常に**整理整頓**を心がけること。

⑦共同作業では、**合図・連絡**を正確に行うこと。

⑧帰宅するまでは仕事のうち、**交通事故**に気をつけること。

⑨健康には常に注意し、**良好な状態**で就業すること。

⑩仕事の前日は、十分**睡眠**をとるように心がけること。



8月末会員数	258名	就業実人員	143名	就業率	55%
--------	------	-------	------	-----	-----

「琵琶湖畔に眠る近藤重蔵を訪ねて」(1)

富蔵の事件から200年 京都からJR湖西線新快速で約40分、右手に琵琶湖を眺めながら近江高島に着く。この地に北方探検で名高い近藤重蔵が眠る。息子富蔵が1826年(文政8)に起こした殺傷事件で責任を問われて改易・幽閉されたまま没したのである。駅から山側に10分ほど歩くと重蔵を預かった大溝藩主分部氏の菩提寺圓光寺がある。その塔頭瑞雪院の裏手、木の間越しに湖を望む景勝地に不本意な死を遂げた重蔵の、意外に立派な墓地があった。

生い立ち 重蔵は、1771年(明和8)御先手鉄炮組与力近藤右膳守知の三男として駒込鶏声ヶ窪(現・文京区)に生まれた。父は俸禄80石の御家人だった。7歳で四書五経を暗唱し、本格的に学問するようになると13歳で大名家に出向き師匠の代講を務めるほどになり、「利発な少年」は身分の壁を強く意識するようになったといわれる。17歳で「白山義学」を創設、弟子を集め儒学や武芸を教え、幕府の人材登用に「武芸に励む者を(家柄でなく)それぞれの資質に応じた役職に登用すべき」と論じるようになった。

上昇の気をつかむ 田沼意次から松平定信へ権力が移る時代、文武奨励のために始まった「学問吟味」に優秀な成績で合格すると重蔵の実力を幕府上層部が知ることとなり、出世の道が開けた。95年(寛政7)7月、重蔵は試験監督を務めた中川忠英の長崎奉行赴任に同行、海外に目を開かれ『清俗紀聞』『安南紀略藁』を著した。97年(寛政9)2月、中川が勝手方勘定奉行・関東郡代に就任すると重蔵も江戸に戻り、支配勘定として関東郡代附出役を命じられた。

このころ日本列島の北、蝦夷地にはロシア船が通商を求めてたびたび来航するようになり、86年(天明6)幕府は巡見隊を送って蝦夷地と松前藩の実態を調査した。



近藤重蔵墓(滋賀県高島市)

北方探検家の誕生 28歳になった重蔵は98(寛政10)松前蝦夷取扱御用を命ぜられ、蝦夷地巡察に加わる。最上徳内の助力を得てエトロフ島に渡り「大日本恵土呂府」の標柱を建て、さらに北のウルップ島に渡ろうとしたが、厳しい北の海に拒まれ、エトモ(現・室蘭市)で越年することに。99年2月末江戸に戻ると、休む間もなく3月20日には蝦夷地取締御用・エトロフ島掛を命ぜられ再び蝦夷地に向かう。出発直前、重蔵は旗本のポストである「御勘定」に昇進した。それから32歳の12月まで毎年蝦夷地に出張、蝦夷地を幕府直轄地としてアイヌを保護しながら開発を進める政策を提案し続けたが、幕府上層部では保守派が優勢となり、重蔵の提言は疎まれるようになった。

第4次踏査から帰って間もない1803年(享和3)正月25日、重蔵は小普請方へ転役を命じられた。蝦夷地政策から排除されたのである。一方、同年12月には将軍から「永々御目見以上」が認められ、近藤家は世襲の旗本となった。そして07年(文化4)12月ようやく将軍家斉に謁見がかなった。80石の家督を相続し、御先手鉄炮組与力となってから17年が経っていた。

(11月号につづく)

伊藤 宏

ハウスクリーニング研修会開催決定！！

依頼が増加しているハウスクリーニングの研修会を10月27日(火)三根公民館で開催します。講師が来島し教えてくださるこの機会に受講してみませんか？詳細は折込チラシをご覧ください。
締切は10月16日(金) 奮ってご参加ください！



会員入退会状況(8月分)

入退会者 なし



令和8年度 配分金振込予定日

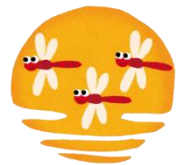
10月15日(木)
11月16日(月)
12月15日(火)
1月15日(金)
2月15日(月)
3月15日(月)

就業相談のお知らせ(要予約)

日時 10月15日(木)午後3～5時
場所 八丈町役場第2会議室
申込 お電話ください ☎ 2-4666

上記の日時の場合は予約が必要ですが、何かありましたら随時事務局までご連絡ください。

事務局より 来月の配分金支払日は、**10月15日(木)**です。
システムの都合により**11時以降の振込になります。**
ご迷惑をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。



.....
緊急連絡先の方の住所・氏名・電話番号等に変更はありませんか？

「島外へ転居」「固定電話を解約」「届け出た方を忘れた」「変更したい」等ありましたら、事務局までご連絡ください。

事故等があった場合に備えて大変重要ですので、**変更がありましたら必ずご連絡**をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

公式ホームページもぜひ
ご覧ください。



※会報には1年間の配分金振込予定
日も掲載しております。
ご活用ください。

3月発行号 : 年度予定分

9月発行号 : 後期予定分

